

根室スチレン(株)
(根室市)

デマンド監視装置の活用による運用改善で
工場操業最盛期でも品質を維持し節電に成功

取組の概要

・2011年3月11日の大震災以降、全国の原子力発電所が停止していく中、当工場にも少なからず影響があると考え、北海道電気保安協会に相談したところ、デマンド監視装置を活用した節電対策を提案され、次の取組みを実践。

■運用改善

- ・5台ある真空ポンプのうち1台を停止し予備機として運用
- ・工場内水銀灯250W×25灯を間引き点灯
- ・製造の最盛期を迎える前に、デマンド監視装置の警報設定値を下げ、次の機器について、警報が発生した際の対応手順をシミュレーションし実践

<対象機器と警報発生時の対応>

- ・真空ポンプ(15kW×3台、7.5kW×1台)及び工場換気ファン(0.75kW×7台)の間引き運転
- ・ポストヒーターを停止

■設備改善

- ・冷却水汲み上げポンプの能力の適正化
11kW → 5.5kW
- ・取組みの結果、工場の電力需要がピークとなる秋刀魚最盛期においても、主力製品である発泡スチロール漁箱の品質を維持しながら約7%の節電を達成。



▲工場の外観



▲制御している真空ポンプ



▲水銀灯の間引きを実施した成形室



▲デマンド監視装置



▲デマンド監視モニター



▲冷却水汲み上げポンプ

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 64 万円】



※ 最大電力：取組前はH23.9、取組後はH24.9の実績

企業概要

根室スチレン(株)

- 所在地：根室市月岡町2丁目78番地
- 代表者：代表取締役 高岡 一郎
- 業種：製造業
(発泡スチロール漁箱の製造・販売)
- 電話番号：0153-22-3431

取組をサポートした事業者

【デマンド監視サービス】



- 本部所在地：札幌市西区発寒6条12丁目6-11
- 主なサービス：保安・調査・広報
- 問い合わせ先：電気・省エネ相談窓口
電話：011-555-5018

〔窓口対応時間：平日/9時~17時まで(土日・祝日を除く)〕